

# 全日本社会人ハンドボールチャレンジ2020

## 戦況

開催日	2020年 2月 16日 日曜日
会場	鹿児島県霧島市溝辺体育館
種別	男子
回戦	決勝

スコア	チーム名	総得点	前半	後半	総得点	チーム名
スコア	Various 鹿児島	25	9 - 14	16 - 6	20	栃の葉クラブ
			後半			
			第1延長			
	—		第2延長			7TC
	—		—			—
	—		—			—

※第1延長・第2延長及び7TCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半
	<p>今大会初出場で決勝進出、10月に地元国体を控えるVarious鹿児島のスローオフで試合開始。Various鹿児島7番主将の米満が先制。対する栃の葉クラブは、Various鹿児島の攻撃ミスから6番佐川の速攻やサイド、9番川田の速攻などで4連取して6-2とリードを奪う。Various鹿児島20番三堂が速攻やGK16番久木野のノーマークシャットアウトなどで追いつくが、栃の葉クラブの戻りながらのバックチェックもよく機能し、試合は栃の葉クラブのペースで進む。</p> <p>残り10分で9-6と栃の葉クラブの3点リードは変わらず、Various鹿児島4番大山がミドルを決めると栃の葉クラブはリバウンドボールを押し込み、さらに4番伊集院の高打点シュートなどで加点、終始主導権を握った栃の葉クラブが前半を14-9で終了する。</p>
後半	
<p>後半15分、前半に引き続きGK16番久木野が堅守するVarious鹿児島が6連取で15-14と逆転に成功する。なお8番藤田のミドル、11番久長のカットインで17-14とリードを3点に広げる。栃の葉クラブは16分によく後半1点目を右サイドからねじ込むとそこから3連取、17-17の同点に追いつく。</p> <p>残り10分で19-17とVarious鹿児島が2点リード。さらに栃の葉クラブの退場に乗じて、Various鹿児島4番大山のミドルが決まり、21-17と4点差に広げる。そこからは一進一退の攻防で3点差が続くが、9番内田の連取で締めくくったVarious鹿児島が25-20で初優勝を飾った。</p>	

記入者

海江田 貴嗣